

### 3. 貼付・撤去について

ポスター貼付：10月12日(金) 8:30～10:30

10月13日(土) 8:00～10:30

ポスター撤去：10月12日(金) 17:00～17:30

10月13日(土) 14:20～15:00

クリティカルパス展示貼付：10月12日(金) 8:30～10:30

クリティカルパス展示撤去：10月13日(土) 14:20～15:00

※時間内に撤去されなかった場合は、事務局にて撤去、処分させていただきます。

### 4. 展示場所

佐世保市体育文化館 1F

### 5. 展示方法

(1) パネルの大きさは日本医療マネジメント学会雑誌13巻2号掲載のとおりです。演題名、施設名、演者名を書いた20cm×70cmの用紙を各自でご準備ください。演題番号は事務局で用意します。

(2) 演題番号を確認の上、掲示してください。発表データの用紙の指定は特にありません。

(3) 画鋏は各パネルに備え付けてあるカップ内のものを使用してください。

(4) 演者の目印として各パネルに青リボンをご用意いたしますので、必ずご着用ください。

### 6. 学会賞表彰式(閉会式)

(1) お申込み頂きました「一般演題(ポスター)」と「クリティカルパス展示」の中から優秀な演題に「学会賞」を授与いたします。

(2) 受賞者の掲示と表彰式は以下の通りとなりますので、受賞者の方は必ず閉会式にご出席をお願いいたします。

(3) 受賞者掲示場所と表彰式

掲 示【日時】10月13日(土) 14:00

【場所】アルカス SASEBO 1F エントランス、  
佐世保市体育文化館 1F

表彰式【日時】10月13日(土) 15:30

【場所】アルカス SASEBO 4F B会場

## 第15回 日本医療マネジメント学会学術総会開催のお知らせ(第1報)

とりもどそう あたたかい故郷を —地域との協働で拓く医療の未来—

### 第15回 日本医療マネジメント学会学術総会

会長 望月 泉

(岩手県立中央病院院長)



甚大な被害をもたらした東日本大震災津波から1年6ヶ月が経過しました。命を失われた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災され、

瓦礫の処理も遅々として進まず仮設住宅での暮らしを余儀なくされている方々の、一日も早い復興を心より祈念いたします。

また、発災以降、全国の皆様から多大なご支援や励ましをいただき、被災県として厚く御礼申し上げます。

このたび、2013年6月14日(金)・15日(土)の2日間にわたり、第15回日本医療マネジメント学会学術総会を盛岡市で開催させていただくこととなり、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

本学会は、クリティカルパスを中心に医療安全、医療連携、医療の質の向上など幅広い分野において情報発信を行い、大きな業績を挙げてまいりました。これは偏に宮崎久義理事長はじめ、歴代会長の企画運営と学会員の研究の成果であると思います。

学術総会も回を重ねるごとに着実に発展を遂げ、良質で効率的な医療を提供するための議論の場として高い評

価を受けており、15回を迎える今回は、「とりもどそう あたたかい故郷を —地域との協働で拓く医療の未来—」をメインテーマとして、特別講演や教育講演、シンポジウムなどを企画し、チーム医療や医療連携、災害医療、クリティカルパス、地域医療、IT化など今日の医療が抱える様々な課題に対し、稔り多い議論が行われるよう開催準備を進めております。

医療を取り巻く環境は、社会保障改革をはじめ今後も大きく変革していくものと思われれます。その中で、医療に携わる私共の不断の努力とそれぞれの地域との協働による信頼こそが、患者中心の医療を築いていくものと考えており、本学術総会の開催は必ずや医療の質の向上や地域の発展にも寄与するものと考えております。

岩手県には、復興を進める三陸海岸、世界遺産平泉、民話の里遠野や数々の温泉など、雄大な自然や風物があり、宮沢賢治や石川啄木など文人の故郷でもあります。また、食には海・山の幸はもちろん名物三大麺などもあり、この機会に豊かな人情に触れ、「希望郷いわて」をご堪能いただければ幸いです。

復興途上の本県ではありますが、全国から多数の皆様のご参加をいただき、有意義で活発な議論が行われることを念頭しております。学会員をはじめ多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。